

## ■米国：PJM がデマンドレスポンスのルール変更を発表

地域送電機関（RTO）である PJM は 2014 年 10 月 7 日、デマンドレスポンスのルール変更を発表した。デマンドレスポンスをめぐっては、連邦控訴裁判所が 2014 年 5 月、「デマンドレスポンスの大部分は小売事業に由来するものであり、小売事業は州政府管轄の領域である。連邦エネルギー規制委員会（FERC）のオーダー745（デマンドレスポンスの対価に対する一般的な算定ルールなどを規定）は州政府権限の規制範囲に不当に介入するものである。」として、オーダー745 の無効判決を下した。現在 FERC では、最高裁判所に上告するかどうか検討している。今回提案されたルールでは、デマンドレスポンスを発電機のような供給側資源とみなすのではなく、負荷としての需要側資源とみなし、電力量市場および容量市場へは、小売供給事業者（LSE）を通して参加することとしている。なお、アンシラリーサービス市場への参加は、その趣旨から鑑み、これまでと同様としている。